

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	桜の森学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】 町田市小山田桜台2-7(小山田南小学校校舎内) 【開設年月】 2017年 【開所日時】 月曜日～土曜日/8時～19時 【建物面積】 延床面積 226.77㎡ 【建物構造】 鉄骨造 2階建て 【児童数】 72名(2022年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://sakuragakudou.wexsite.com/kiseikai		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 貴静会	法人番号	9012305000450
指定管理者所在地	町田市常盤町2970-1		
指定期間	2021年4月1日～2026年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつの提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
アンケートの回収率75%以上かつ利用者の全体満足度90%以上	毎年度	目標値に届かなかったが昨年度より10%以上回収率を上げることができた。 全体満足度は90%以上を達成することができた。
継続的に職員が勤められる安定した雇用(職員継続雇用率75%以上)	毎年度	長く勤めている職員も含め継続して雇用した。また夏季アルバイトの学生を非常勤職員として継続して採用した。
外国籍、ひとり親等、支援を必要としている家庭への適切な支援	毎年度	外国籍、ひとり親家庭、支援を必要としている家庭に随時面談や話し合いを行い寄り添った。場合によっては各関係機関につなげた。

3. 昨年度の課題

内容	利用者満足度調査のアンケート回収率は75%を下回っており、利用者の意見聴取に課題があった。
----	---

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体満足度については95%以上、サービス・施設管理面については90%以上の満足度を得られていることから、高いサービスを提供していると判断できる。 昨年度の課題であった利用者満足度調査回収率については、昨年度から12ポイント上がって57.9%となり、改善が見られたが、依然として、回収率が75%を下回っている状態が5年以上で続いているため、更なる改善を継続するよう指導した。 研修の平均受講回数は10回を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。 その他の業務履行状況・財務状況は要求水準を満たす運営を行っていた。 以上のことから、全体的に良好な運営を行っていると判断し、総合評価を「A」とした。	
指定管理者所見(補足説明・アビール・未達成項目の改善策等)	アンケート回収率についてはアンケートを実施して提出をお願いしたが、コロナ渦で保護者参加型の行事が少なくなったことと保護者の会役員のみしか保護者が出席できないものもあり、クラブ家庭も多く回収率は振るわなかった。クラブに回収BOXを設置しているが回収率を上げるためにクラブポストを活用しクラブの玄関の外でも提出できるなどの回収方法の幅を広げる工夫を考えていきたい。継続的に職員が勤められる安定した雇用についてもクラブでの経験年数が長い職員や今まで学童保育クラブで勤めていた職員を採用する等安定した雇用を目指すことができた。来年度以降も安定・安心できる雇用を継続していきたい。外国籍・ひとり親家庭など支援を必要としている家庭にはその都度お迎え時や連絡ノート、電話、場合によっては面談など話を聞く場を設け、寄り添いながら子供の成長を見守った。場合によっては関係機関と連絡を密にとり支援につなげることができた。来年度以降も継続して続けていく。	

【評価対象年度 2022年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2023年3月6日～2023年3月31日(26日間) 【登録児童数】 62名(調査月1日時点) 【配布枚数】 57枚 【回答数】 33枚 【回収率】 57.9% 【調査方法】 (配布方法)ノートに挟んで配布 (回収方法)ノートでの回収・回収箱での回収
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	90%	97.0%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	90	90	90	90	90
実績値	94.1	97.0			

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (サービス・施設管理面)	(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	90%	93.9%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	90	90	90	90	90
実績値	94.4	93.9			

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A: 10回以上 B: 2回以上10回未満 C: 2回未満	10回	12.0回	A	
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	9	10	10	10	10
実績値	13.0	12.0			

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度において90%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており満足度は要求水準に達していた。保護者からも一定以上の満足度を得られていることから、適正な運営が行われていると判断できる。アンケート回収率は75%を下回っており、利用者の意見聴取に課題があった。次年度以降の改善を指導した。研修の平均受講回数は10回を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを施設点検記録で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを「個人情報保護規定」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを書類・写真・電子データの保管方法マニュアルで確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを「苦情対応・解決について」で確認した。	適
	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを「防火管理 火災・地震など災害時の体制について」、「緊急時、避難職員マニュアル」等で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施。	火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施していたことを「育成日誌」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「子どもが病院へ行くときの対応」、「食物アレルギー緊急時対応マニュアル」等で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	管理運営経費の削減に取り組んでいたことを「事業報告書」等で確認した。	適

【評価対象年度 2022年度】

地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が36.3%であることを「職員調書」で確認した。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年1月19日に同一法人が管理する小山田学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年1月19日に同一法人が管理する小山田学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2021		2022		2023		2024		2025	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	29,678	29,678	30,562	27,410	22,037		22,897		23,801
	特別育成料	129	129	247	302	82		82		82
	雑収入	0	0	0	0	0		0		0
	寄付等	0	0	0	0	0		0		0
	計	29,807	29,807	30,809	27,712	22,119	0	22,979	0	23,883
支出	人件費	24,569	20,384	25,578	21,536	17,212		18,072		18,976
	管理費	863	778	783	703	663		663		663
	運営費	648	566	720	740	516		516		516
	精算する経費	1,700	999	1,700	1,284	1,700		1,700		1,700
	間接経費	2,027	2,000	2,028	2,028	2,028		2,028		2,028
計	29,807	24,727	30,809	26,291	22,119	0	22,979	0	23,883	0
総計(収入-支出)	0	5,080	0	1,421	0	0	0	0	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業者の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2021	2022	2023	2024	2025
経常利益率	7.4	7.8			
負債比率	23.7	29.3			

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる経費については適切であり、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率、負債比率は適正な値であった。